

みんながおしえてくれました



五味太郎／作
絵本館
Eみ

ていがくねんむ

低学年向け

3がつは、がくねんの しめくりです。このえほんは、みんなからいろいろ おしえてもらったことをひとつひとつ かきだした えほんです。みなさんは、このいちねんで、どんなことができるようになりますか？ それは、だれにおしえてもらいましたか？ ふりかえりながら、じぶんの せいちょうもかんじとれるといいですね。

ひなまつりのちらしずし

宮野聡子／作
講談社
Eひ



3がつ3かは、ひなまつりのひです。

きみちゃんは、いえで ひなまつりパーティーの じゅんびをしています。おかあさんが つくる ちらしずしのおてつだいをします。ちらしずしにいれる ざいりょうには、それぞれ いみがあります。おともだちが きたら、さあ、パーティーがのはじまりです！！

はるをさがしに



亀岡亜希子／作・絵
文溪堂
E大ふ

ちゅうがくねんむ

中学年向け

山にはまだ ゆきが ふぶいていますが、オコジョのタツティは「はる」のにおいをかじました。なかよしのくまさんがとうみんから さめるころです。くまさんが はやくおきるように、タツティは花をさがしに きしゃに のって、南へ旅にでかけます。ぶじに はなをみつけることが、できるでしょうか？

よねんへんぐみ 四年変組

季巳明代／作
こみねゆら／絵
フレーベル館
913／キア



4年2組の担任は、寺山れい子先生。音楽の先生で、着ている服はステージ衣装みたい。笑うと八重歯が出るのは「吸血鬼だった父親ゆずり」というのです。寺山先生の、えいきょうでいつのまにか2組は4年変組と呼ばれるようになってしまったのです。そんな4年2組のクラスのみんなのお話がつまっています。

はらん み 波乱に満ちておもしろい！ストーリーで楽しむ伝記6

むらさききが 紫式部



令文ヒロ子／著
鈴木淳子／絵
岩崎書店
289

こうがくねんむ

高学年向け

紫式部は平安時代の作家で、「源氏物語」の作者として有名です。この本は、紫式部の一人娘 賢子が、みなさんへ語る口調で紫式部の半生を紹介していきます。源氏物語がどのようにして生まれたか、紫式部と呼ばれるようになった理由など、新たな発見があります。歴史に興味がある人にも、ちょっと歴史が苦手な人にも読みやすい一冊です。

ぼくの帰る場所

S.E.デュラント／作
杉田七重／訳
鈴木出版
933／デ



この物語の主人公は、AJと呼ばれる11歳の男の子です。AJはとても足が早く、いつかオリンピックのトラックを走りたいと、練習にはげんでいます。他の11歳とちがうのは、AJの両親に学習障害があることです。障害がある両親に代わって、AJのこと、生活のことを助けてくれていたおじいちゃんが、突然、亡くなってしまったことで、AJが両親を支えなくてはならない状況になっていったのです。